



▲学校教育との連携を図るため自然環境の勉強会 (大鷹沢笠松地区)



▲機械を使い水路の土砂上げを行い施設の機能を回復 (白川小奥地区)



▲景観形成を図るため道路沿いの空き地に花を植栽 (福岡上原地区)



▲施設の保守管理のため水路のゲートを点検 (大鷹沢6区)

高めよう 地域共同活動の力！

平成19年度農地・水・環境保全向上対策の実施概要

農林課 ☎22-1253

平成19年度に交付金を交付した市内の地区と交付金額は、6地区で交付金の総額は約877万円です。詳しくは、別表の通りです。

また、交付金の負担割合は国が2分の1、県と市がそれぞれ4分の1を負担しています。

●平成19年度の交付金交付状況

「農地・水・環境保全向上対策」とは、農林水産省の「経営所得安定対策等大綱」に盛り込まれている、農政改革を着実に推進していくための制度で、平成19年度から始まりました。

現在、全国の集落では高齢化や混住化が進行しています。さらに、農地や農業用水などの資源を守る地域の「まとまり」が弱まっている状況です。

また、国民の環境への関心が高まる中で、良好な農村環境の形成や環境を重視した農業生産への取り組みが求められており、その中で農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図る地域共同の取り組みを支援するためにできた制度がこの「農地・水・環境保全向上対策」です。

本市では、6地区が採択となり、平成19年度から5カ年計画で事業を実施しています。

別表：該当地区および交付金予定一覧

実施地区名	代表者名	対象農用地面積 (a)			年度当たり交付金 (円) ※			5年間の交付金総額 (円)
		田	畑	合計	田	畑	合計	
白川小奥地域環境資源保全隊	佐藤勇二	1,540	199	1,739	677,600	55,720	733,320	3,666,600
笠松地域資源保全隊	我妻健一	754	160	914	331,760	44,800	376,560	1,882,800
大鷹沢六区地域資源保全隊	阿部善夫	2,416	542	2,958	1,063,040	151,760	1,214,800	6,074,000
かみはら地区地域資源保全活動隊	半沢洋一	2,580	0	2,580	1,135,200	0	1,135,200	5,676,000
山根地域環境保全隊	山谷康一	3,730	0	3,730	1,641,200	0	1,641,200	8,206,000
八宮地区環境資源保全会	武田 克	7,388	1,517	8,905	3,250,720	424,760	3,675,480	18,377,400
6地区	合計	18,408	2,418	20,826	8,099,520	677,040	8,776,560	43,882,800

※10aあたり単価：4,400円(田)、2,800円(畑)



▲水質保全のためホタルの里の水質検査を実施。カワナナを発見！(福岡八宮地区)



▲地域住民との交流を図るため水辺の生態観察会(福岡山根地区)



▲7月10日に開催された「白石市行政改革懇談会」市民の代表に集中改革プランの取り組み状況などを説明し、ご意見やご提言をいただいています。

本市では、平成18年2月に「白石市行政改革推進計画(集中改革プラン)」を策定し、平成17年度から平成21年度までの期間で行政改革に取り組みんでいます。

今月号では、平成19年度までに実施した集中改革プランの概要と取り組み状況をお知らせします。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

地域にふさわしい公共サービスを提供するために 白石市行政改革推進計画 (集中改革プラン)の取り組み状況

主な取り組み内容

I 行政ニーズの的確な対応を可能とする組織の確保

- 事務事業の再編、整理、統廃合の推進
 - ・国民健康保険税の納付方法の改善【平成18年度～】
 - ・下水道事業への企業会計導入【平成19年度～】
 - ・水道事業と下水道事業の組織再編【検討中】
 - ・行政評価(事務事業評価)の実施【平成17年度～】

II 自主性・自立性の高い財政運営の確保

- 財政健全化の推進
 - ・市税収納率の向上対策【平成17年度～】
 - ・市営住宅使用料収納率の向上対策【平成17年度～】
 - ・各種団体への負担金・補助金などの縮小・廃止【平成17年度～】
 - ・審議会の見直し・委員数の削減【平成17年度～】
 - ・市例規集の電子化【平成17年度～】
 - ・介護保険料の決定通知書様式変更(はがき化)【平成18年度～】
 - ・公共工事の経費の節減・合理化【平成18年度～】
 - ・下水道使用料の見直し【平成18年度～】

III 行政の担うべき役割の重点化

- 行政アウトソーシング(外部委託化)の推進
 - ・公の施設への指定管理者制度導入【平成17年度～】
 - ・各地区公民館や文化・スポーツ施設など32施設の管理運営を、地域の団体などにゆだねています。平成19年度にはスポーツセンターの管理運営を新たに委託しました。
 - ・給食センター調理業務の民間委託【平成18年度～】

- 市職員の定員管理および給与の適正化の推進
 - ・職員定員適正化計画に基づく職員数の削減(▲5%)【平成17年度～】
 - ・管理職手当の削減(▲10%)、職員旅費(日当)の一部廃止【平成17年度～】
- 地域協働の推進
 - ・市公式ホームページのリニューアル【平成17年度～】
 - ・職員提案制度の創設【平成17年度～】

取り組みの効果額(平成16年度基準)

年度	目標額	効果額
平成17年度	7,747万円	1億8,335万円
平成18年度	1億0,161万円	2億9,054万円
平成19年度	2億1,625万円	4億3,937万円

集中改革プランの詳細は、市のホームページにも掲載しています。

●ホームページアドレス
<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/gyoukaku/shuchu/>
 集中改革プランに関する問い合わせ先：行政改革推進室 ☎22-1561



▲市の収入増加に関する職員提案が採択され、平成20年度からホームページに有料広告(バナナ)を掲載しました。